



気が向いたら やってみよう!

轻轻松松堆肥づくり～文京流～

捨てたいような古い土が、元気な土に変身!

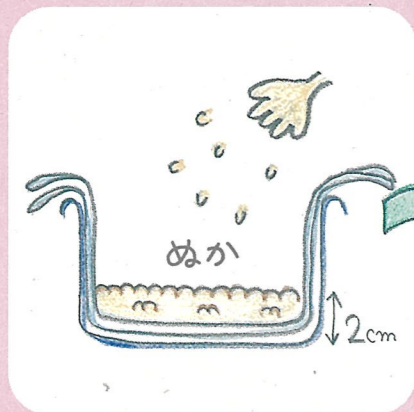


詳しくは
次頁のQ&Aを
見てね!



♪作り方♪

1 容器にレジ袋2枚を重ね、最初だけぬかを厚さ2cmくらい入れる。



2 生ごみ(★①)を入れて、ぬかをまぶす。



3 しっかり押しつけてレジ袋の空気を抜き、フタをする。(★②)



容器がいっぱいになるまで2、3を繰り返す。(★③)

★この堆肥作りは、最初から最後まで生ごみの腐った臭いがありません。

4 発泡スチロール箱の底に古土をひき、3を入れ、かたまりを良くほぐす。さらに古い土をたっぷり入れて、良くまぜる。(★④)



5 土を入れてから5日～1週間程度で発酵が進み、白いカビ、容器の内側に水滴が付きまします。(★⑤)

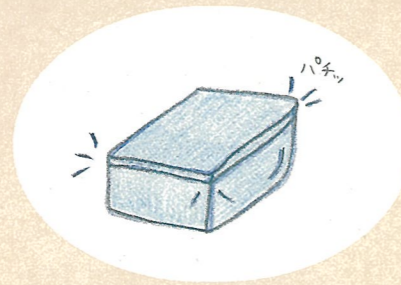


♪用意するもの♪

●生ごみ

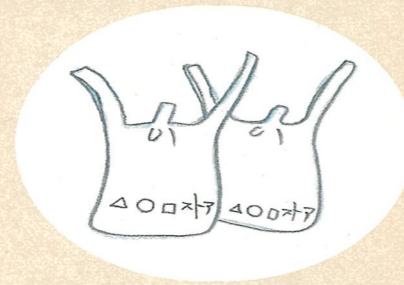


●フタがパチッとしまる容器



めやす25cm×25cm×25cm

●レジ袋×2枚



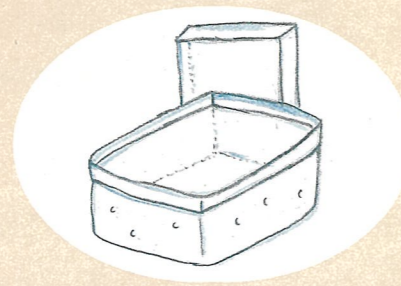
容器よりちょっと大きめ

●ぬか



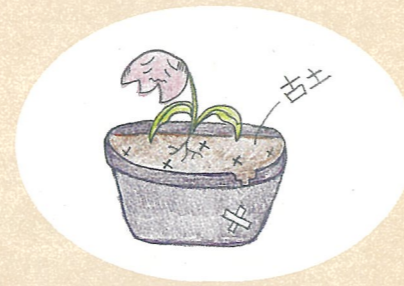
お米屋さんで分けて頂きましょう

●発泡スチロール箱



めやす40cm×30cm×30cm

●古い土



かわき気味

疲れたときは無理をしないで休みましょう!



7 3ヶ月～半年でお花が喜ぶ堆肥のできあがりです♪



6 時々混ぜていると、2ヶ月で生ごみが消え、ふかふかに!!! (★⑥)



ポイント

- ★① 生ごみは新鮮なものを使い、できるだけぬらさないように細かく刻むほど早く堆肥になります。
- ★② ぬかあえは足で踏むと楽に空気が抜けるので、容器は両足が入る大きさがおすすです。
- ★③ このとき、生ごみの見た目は変わりません。少しぬか漬けの匂いがします。
- ★④ 古い土：生ごみ=2：1 古い土は多めの方が良いです。
- ★⑤ 白いカビ、内側の水滴は順調に発酵が進んでいる状態です。
- ★⑥ シャベルがススッと楽に入ると、完熟も近いです。

【生ごみダイエット文京流】(リーフレット) 文京区ホームページより